

勇往邁進 ～主体的に行動しよう～

2018 新年号



理事長
遠藤 宗一郎

2018年度を迎えて

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当会の活動に対し格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

2011年入会以来、様々な機会をいただきました。本年は理事長として今までのその経験を会に還元したいという思いと共に、先輩諸兄が長きにわたり紡いで来られた、

歴史と伝統ある横手青年会議所の理事長という責任の重さに改めて身が引き締まる思いをいたしております。

さて、今年度は「勇往邁進～主体的に行動しよう～」をスロー

ガンのもと40名でのスタートとなります。勇往邁進とは、目的に向かってひたすらに進むことを意味します。主体的に前進することでのみ今とは違う景色を見る事ができ、それが成長、発展につながります。青年会議所の理念である「明るい豊かな社会」の実現を目指して、会員一丸となって勇往邁進する所存です。

結びに、皆様には今までと変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、本年が皆様にとりまして素晴らしい1年になることを心よりご祈念申し上げます。

1年間よろしくお願いいたします。

副理事長・専務理事を担当するにあたり



副理事長 和泉 康允

新年あけましておめでとうございます。
2018年度 まちづくり委員会担当副理事長を仰せつかりました和泉康允と申します

2018年度は「協働」をテーマに横手青年会議所単独ではなく、横手市で活動しているまちづくり団体様方にもお声掛けし、共に地域活性化に向けて事業を構築してまいります。

人口流出、少子高齢化といった問題が生じている現状。まちづくりを目的とした多くの団体が一つとなり、少しでも緩和できるきっかけを創出できればと思っております。

まちの発展、地域活性化へ向け、横手青年会議所が主体となり、より良いまちづくりへ向けて勇往邁進していきます。

1年間よろしくお願いいたします。



副理事長 五十嵐 淳

昨年も大変お世話になりました。

青少年育成委員会の担当副理事長を務めさせていただきます五十嵐 淳と申します。

「勇往邁進～主体的に行動しよう～」のスローガンのもと、主体的に行動できる青少年育成を目標に活動して参ります。主体的と自主的、似たような言葉ですが実は違います。自ら率先して行動するのが自主的に行動するということで、自分の判断でその場の最適な行動を選択するのが主体的に行動するということ。つまり何をすべきか考えて行動する力をつけて欲しいという思いがあります。

今年度は「人工知能」、「表現力」、「キャンプ」という3つのテーマで事業を展開いたします。高橋委員長は昨年果たせなかった思いまで今年にぶつけると気合十分です。頼もしい両副委員長がいつも隣でバックアップしてくれることでしょう。委員メンバーも意欲に溢れており、副理事長としては主体的に委員会を見守って参る所存です。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



副理事長 鈴木 武

新年明けましておめでとうございます。
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年度は遠藤理事長のもと、会員拡大・研修委員会の担当副理事長を務めさせていただく事となりました。2018年は会員40人スタートと過去を振り返ってもワースト2位の会員数でございます。

また、卒業を控える会員も多く、今年の会員拡大は当会議所にとって結果が求められる年度です。そこで当委員会では「正々堂々会員拡大！～共感の輪を広げよう～」のテーマのもと平良木委員長を中心として、より多くの同志と、横手の「明るい豊かな社会の実現」に向けて運動を展開するために、全会員一丸となって積極的に会員拡大に取り組みます。さらに、会の組織力強化のためにJCの理解を深めるための研修や会社経営等についての研修を例会として開催いたします。終わりに、意識力高く、思いを胸に主体的に行動して会を支える所存でございます。2018年度横手青年会議所をどうぞよろしくお願いいたします。



専務理事 小野寺 勝也

明けましておめでとうございます。

2018年度は執行部の一員として専務理事という大役を仰せつかりました。

初めての三役でありますので、皆様からご指導をいただき私自身成長しながら1年間活動をしていきたいと思っております。

私が担当いたします総務・事務局では照井局長をはじめとする局員の皆様と共に、遠藤理事長が掲げるスローガンにもあるように主体的な行動を心掛け、健全かつスムーズなLOM運営に努めて参ります。

また、2018年度は2013年度以来のブロック会長を輩出いたします。ブロック会長輩出LOMの担いとしてLOMだけに留まらず秋田県全体を盛り上げるべく、明るい豊かな社会づくりに貢献するための活動をして参ります。

最後に、2018年度は何かと忙しい年になりそうですが、主体的に動いて専務理事としての職務を全うしたいと思っております。1年間よろしくお願いいたします。

年頭にあたって



横手市長

高橋 大

あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい平成30年の初春を迎え、皆様におかれましては健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年10月から2期目の市政運営を担わせて頂いておりますが、横手の豊かな未来の実現に向け、今年も積極果敢に挑戦していきたいと思っております。市民の皆様はもちろんの事、市外の方にも『住みたいまち』として選んでいただくためには、横手の底力を引き出し、横手の未来を常に意識しながら持てる力を結集することが、愛され誇れるまちを築く術だと強く信じております。

横手青年会議所の皆様におかれましては、柔軟な感性、そして情熱と若さあふれる行動力で、地域に密着した活動を続けていただいていることに心から感謝を申し上げます。今後なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして光り輝く1年となりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

年頭のご挨拶



横手商工会議所 会頭

奥山 和彦

平成30年の新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、北朝鮮が発射したミサイルの影響により北朝鮮情勢が緊迫し、憲法改正や防衛問題の議論が活発になった1年でした。

また、10月に行われた衆議院選挙は野党の分裂騒ぎの末に、自民党が284議席と単独で過半数を大きく超える結果となりました。同じく10月に行われた横手市長選挙では高橋大市長が2期目を果たし、横手市の発展にその手腕を発揮していただくことを大いに期待しております。

横手商工会議所は「よこて創生」のけん引役として、この地域の更なる活性化を目指し、数多くの事業を行うことができました。これも偏に貴青年会議所をはじめ他機関・団体の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、9年ぶりに主管した「第47回秋田ブロック大会in横手」を始め、地域の“たから”の再発見をコンセプトとした「横手っ子塾」や地域の魅力発信事業「レッツ動画!!マイクロバスでGO!!」など多岐に渡る2017年度の貴青年会議所の活動は、横手市の魅力再発見につながるもので、同じ地域活性化という目標を持つ当所としても大変心強く感じました。

「勇往邁進～主体的に行動しよう～」という2018年度の貴青年会議所のスローガンの通り、高い向上心とチームワークで恐れることなく果敢に課題に立ち向かう姿勢は、誠に頼もしい限りであります。

また、今年は4人目となる秋田ブロック協議会の会長を横手青年会議所から輩出されました。「平成」から新しい時代へ移行行こうとする年に秋田県内J Cのリーダーに就任されることは大変喜ばしいことであり、その手腕に大いに期待したいと思います。

結びに、新しい年が皆様にとりまして実り多き1年となりますよう、また横手青年会議所のますますのご発展とご活躍をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



まちづくり委員会

委員長 津 村 侑 弥

今年度まちづくり委員会委員長を務めさせていただくこととなりました。

当委員会では「志を同じうする者、相集い力を合わせ～まちのために、コラボしよう!～」をテーマに1年間、横手のまちの活性化に尽力して参ります。

柱として掲げていることは「協働」です。当会のこれまでの事業を振り返れば、構築した事業に協力していただく形が主であったと思います。今年度描く「協働」とは、私達と同様に横手を想う各団体と、「横手のまちの課題とは?」「どの課題に焦点を当てるか?」等、0から検討していくことを意味します。横手のまちを想う気持ちは同じである各団体と共に、現状に即した共感を得る事業を構築して参ります。

委員長という役目は2015年度の青少年育成委員会以来、2度目となります。昨年度の副理事長経験も生かしながら、勇往邁進、目的達成に向け職務を全うしたいと思っております。

皆様、1年間どうぞよろしくお願いいたします。



青少年育成委員会

委員長 高 橋 征 宏

新年あけましておめでとうございます。

今年度、青少年育成委員会の委員長を務めさせていただくことになりました。昨年はまちづくり委員会の委員長を務めさせていただき、2年連続して委員長という役職を担わせていただきます。昨年の反省を活かし今年の事業に勢いを持って進んで参ります。

委員会の基本方針・目標を「未知への挑戦を促し、成功体験へと導くことで、子どもたちに自信を身につけさせる。」とし、3つの事業を実施します。人工知能が人間と共存する未来のための思考力を養う事業、多様な人々と円滑なコミュニケーションを図るための表現力を高める事業、災害等危機的な状況に陥っても冷静に判断をする力を養う事業を実施し、主体性を持って明るい未来を切り開いていく人材の育成に努めて参ります。

青少年育成委員会一同、結束して事業を推進して参ります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



会員拡大・研修委員会

委員長 平良木 修

新年あけましておめでとうございます。委員長を仰せつかった事に感謝し、ご期待に添えるよう活動して参ります。

さて、当会では今後数年で多くの会員が卒業を予定しており、このままでは事業運営どころか、会の存続すら危ぶまれる状況です。この危機意識を委員会内で共有し、会員拡大に邁進する為、テーマを「正々堂々会員拡大!～共感の輪を広げよう～」といたしました。青年会議所の魅力を真正面から伝え、一人でも多くの青年諸氏に熱い想いを共感いただく事を目的に、内部講師による研修会と異業種交流会等を開催し、15名の入会を目標に活動します。今年度を拡大元年とすべく、委員会一同邁進します。1年間よろしくお願いいたします。



総務・事務局

局長 照 井 友 也

新年あけましておめでとうございます。

本年度、総務・事務局長を務めさせていただくことになりました。会を運営していく上で総務・事務局は重要な担いとなります。小野寺専務理事と局員の皆様と力を合わせて、遠藤理事長を支えるべく主体的な活動をしていきたいと思っております。

また、「相互扶助」をテーマに、LOMを盛り上げるために各委員会の皆様と協力として、この1年の全ての事業が成功となるように、主体的なサポートを実践したいと思っております。

至らない点が多いかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



秋田ブロック 協議会

2018年度は、藤井ブロック
会長のもと、こちらの5名が
役員として出向いたします。



会 長
藤 井 龍太郎



運営専務
松 川 剛



事務局長
蓬 田 太 一



事務局次長
安 藤 雄 太



事務局次長
子野日 円 美

新入会員紹介

①生年月日 ②勤務先



たけうち まみ
武内 満美
①S54.3.2
②運送業



ひらぎ おさむ
平良木 修
①S53.4.6
②保険代理業



まくさわ ゆうき
幕沢 夕姫
①H1.6.11
②飲食業



えいす たくみ
永須 巧
①S56.2.6
②農業



まつい ひろまさ
松井 寛将
①S59.2.12
②電気工事業



かとう ともひさ
加藤 智久
①S63.3.30
②不動産業



ほそかわ たくや
細川 拓也
①S61.11.11
②畜産

一般社団法人横手青年会議所の事業はホームページにも随時掲載しております。JCニュースもカラーでご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.yokotejc.jp/>

■発行日／2018年1月25日

■発行／一般社団法人横手青年会議所 〒013-0021 秋田県横手市大町7-18 横手商工会議所内 事務局 TEL.0182-32-1170

■企画／総務・事務局（照井 友也・有馬 陽子・熊谷 剛・細川 拓也）

■担当専務理事／小野寺 勝也

■編集・印刷／(株)アイ・クリエイト